一般社団法人日本循環器看護学会

令和3年度事業計画 (令和3年8月~令和4年7月)

常設委員会	事業計画
学術	1. 循環器病に関わる看護職者の知識の向上に資する教育セミナーの開催
	(1) ZOOMウェビナーを活用したオンラインセミナーの開催 2回 2021年11月(予定) 2022年6月(予定)
	今年度は対象を区分けせず、幅広く循環器看護に関する知識の獲得を目指す内容とする
	(2) 次年度に向けてセミナー内容の体系化の検討(クリニカルラダーレベルに合わせた内容など)
	オンラインセミナーの継続の検討(コロナが終息した状況下でどのようなセミナー開催方法が適切か)
	2. 海外の循環器看護に 関連する会との交流
	(1)GCNLF:The Global Cardiovascular Nursing Leadership Forum への参加(2021年10月頃開催)
	(2)ACNAP: Association of Cardiovascular Nursing & Allied Professionsへの参加(2022年6月頃開催)
	(3)上記交流内容を会員へ広く周知する(学術集会やホームページの活用)
	3. 循環器看護領域の学術的基盤の構築と発展に向けた検討
	(1) 循環器看護の定義の作成
	1. 日本循環器看護学会誌年2回(第17巻第1号.第17巻第2号)の発行、第18巻第1号の発刊準備
	2. 電子投稿システム・査読システムの運用の評価と改善(継続)
	3. 専任査読委員体制強化(継続)テーマ、研究方法論 分析手法等の専門性
学会誌 編集	4. 投稿原稿の活性化へ向けての対策の検討(継続)
	・第18 回学術集会での委員会セミナー(投稿論文作成や査読の受け方等)
	・投稿規定(投稿者の条件、著作権等)の検討
	・学会誌オンライン化へ向けた具体的検討
政策·診 療報酬	1. 2024年度診療報酬改定にむけて循環器看護分野からの医療技術、診療体制等についての
	提案準備(緩和ケアに関する評価等)
	2. 医療保険に関する外部機関への会議等の出席、および渉外(看護系学会社会保険連合等) 3. 政策に反映するためのデータ蓄積についての検討
	1. 学会ホームページ 会員専用コンテンツでの充実(会費納入状況、動画配信 等)のための改訂と維持作業
広報	2. 会員の研究・臨床実践活動に関するホームページの改訂(研究助成の募集と実施状況、研究報告の開示等)
	3. ホームページへのアクセス増加のためのホームページ改訂
	(スムーズな情報提供と会員からの意見や要望を取り込むシステム)の 検討と実施
	4. ニュースレターの発行(購読されるためのシステム作り)
	1. 申請のあった研究に対して、規定に基づき倫理審査を行う
	2. 個人情報保護に関する問題が生じた場合に対応を行う
倫理	3. 本学会の研究に関する「利益相反指針」を運用する
	4. 学術集会活動における「利益相反指針」の細則を作成し、運用する
	5. 一般社団法人日本循環器看護学会倫理綱領に関する問題が生じた場合に対応を行う
国内交流	1.本法人の国内の循環器看護関連法人・学会・研究会などを中心とした諸団体との交流を図る。
	(1)関連法人・学会・研究会との樹陰シンポジウムの企画、およびジョイントシンポジウム開催の承認、座長の推薦等を行う。
	(2)新たな関連法人・学会・研究会との樹陰とシンポジウム開催後の座長、演者の意見のもとに今後の交流について検討する。
	問題が生じた場合は、直ちに委員会で検討し、解決を図る。
	2.関係諸団体との本法人の窓口となる。
選挙管理	1. 法人第4期における選挙にむけた計画
	理事Web選挙の実施
	2. 2022年度選挙結果報告と承認
総務	1. 本会事業見直しに伴う委員会組織・業務の整理および各委員会の活動支援、調整
	2. 理事会、社員総会、会員総会の運営補助
	3. 会員獲得・会員情報管理に関する事業
	4. 規定類の評価・見直し
	5. 若手研究者の研究助成事業の実施・評価